

# はるな郷A地区

## がけ崩れ対策事業

事業継続中

電子データはこちら▶



### どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

### 防護柵をつくります

### 地元の声

- ・台風時には、落石や土砂が流れ出ることが多いため心配だ。(地元区長)
- ・入所者は施設外への避難が困難なため、大雨時など不安だ。(施設職員)

#### 事業前

◆斜面が急であるため、がけ崩れによって施設が被災するおそれがあります。



事業前の状況

#### 事業後

◆防護柵により、崩壊した土砂を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



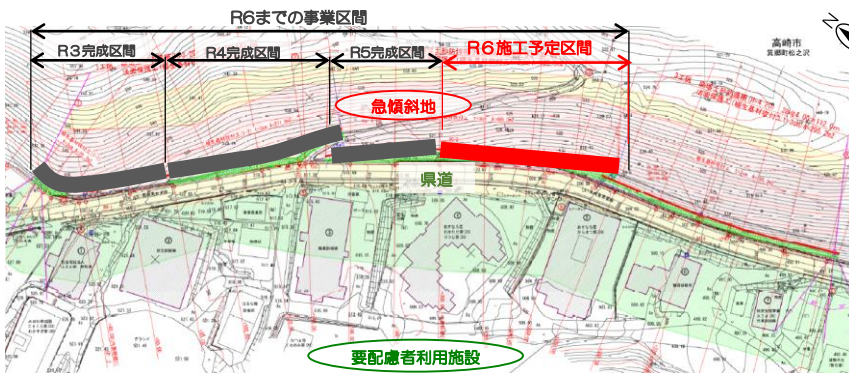
事業後のイメージ (一例)

#### 事業の概要

- 事業箇所：高崎市箕郷町松之沢
- 事業内容：防護柵工 延長387m
- 事業期間：令和元年度～



### 事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



#### 今、何をしているか

令和6年度も引き続き防護柵工事を推進します。



#### 事業のすすみ具合

事業開始 ●



● 事業完了